

災害対策特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	若松 謙維 (公明)	佐藤 信秋 (自民)	羽田 雄一郎 (民進)
理事	そのだ 修光 (自民)	酒井 庸行 (自民)	浜口 誠 (民進)
理事	山田 俊男 (自民)	自見 はなこ (自民)	武田 良介 (共産)
理事	川合 孝典 (民進)	関口 昌一 (自民)	室井 邦彦 (維新)
理事	平木 大作 (公明)	馬場 成志 (自民)	木戸口 英司 (希望)
	足立 敏之 (自民)	藤木 眞也 (自民)	薬師寺みちよ (無ク)
	佐藤 啓 (自民)	小林 正夫 (民進)	(28.9.26 現在)

(1) 審議概観

第192回国会において本特別委員会に付託された法律案はなかった。

また、本特別委員会付託の請願1種類1件は、保留とした。

〔国政調査〕

10月24日、平成28年台風第10号等に係る被害状況等の実情調査のため、北海道に委員派遣を行った。

10月26日、前記委員派遣について、派遣委員から報告を聴取した。

同日、平成28年8月以降の台風による被害状況等について、松本内閣府特命担当大臣（防災担当大臣）から報告を聴取した。

11月18日、質疑を行い、平成28年台風第10号等による被害状況及び今後の復興支援策、熊本地震及び鳥取県中部地震による被害及び復旧状況、熊本地震により被災した市町村に対する地方財政負担軽減方策、台風第10号等により被災した農業者に対する更なる支援の必要性、国道の被災・通行止めに伴う道東自動車道の無料措置の在り方、博多駅前道路陥没事

故の原因及び安全確保策、防災情報の伝達に資するラジオの難聴地域の解消に向けた支援策、熊本地震により被災した国道57号の復旧見通し、首都直下地震を想定した帰宅困難者対策及び感震ブレーカーの普及促進策、自然災害被災者に対する税制措置の現状と今後の在り方、高性能レーダ雨量計ネットワークの整備を始めとする雨量観測体制の強化、加工工場の被災により出荷が困難となった農作物被害への対応状況、熊本地震での事例を踏まえた福祉避難所の充実に向けた取組の必要性、熊本地震により発生した災害廃棄物についての国の対応策、被災自治体に対する人的支援の在り方についての防災担当大臣の所見、台風被害によるJR北海道の不通区間の復旧見通しなどの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成28年9月26日(月) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成28年10月14日(金) (第2回)

- 平成28年台風第10号等に係る被害状況等の実情調査のため委員派遣を行うことを決定した。

○平成28年10月26日(水) (第3回)

- 派遣委員から報告を聴いた。
- 平成28年8月以降の台風による被害状況等に関する件について松本内閣府特命担当大臣から報告を聴いた。

○平成28年11月18日(金) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成28年台風第10号等による被害状況及び復興支援策に関する件、熊本地震及び鳥取県中部地震による被害及び復旧状況に関する件、防災情報の伝達体制の強化に関する件、福祉避難所の整備に関する件、首都直下地震対策に関する件、災害に係る税制の在り方に関する件、災害廃棄物処理に関する件、被災自治体に対する人的支援に関する件、J R北海道の復旧見直しに関する件等について松本内閣府特命担当大臣、松本内閣府副大臣、務台内閣府大臣政務官、根本国土交通大臣政務官、杉財務大臣政務官、堀内厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

そのだ修光君(自民)、藤木眞也君(自民)、川合孝典君(民進)、小林正夫君(民進)、浜口誠君(民進)、平木大作君(公明)、薬師寺みちよ君(無ク)、室井邦彦君(維新)、木戸口英司君(希望)、紙智子君(共産)

○平成28年12月14日(水) (第5回)

- 請願第788号を審査した。
- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○平成28年10月24日(月)

- 平成28年台風第10号等に係る被害状況等の実情調査

[派遣地]

北海道

[派遣委員]

若松謙維君(公明)、そのだ修光君(自民)、山田俊男君(自民)、川合孝典君(民進)、平木大作君(公明)、紙智子君(共産)、石井章君(維新)、木戸口英司君(希望)